戦争とは何なのか

半田市立乙川中学校　２年　間瀬　空

1.一　瞬　で　別　世　界

私が戦争の悲惨さを最も感じたものは**「放射性物質」**です。

私は、放射線の影響で亡くなった方が、残酷で、信じられない最後だと思いました。

火傷や外傷も辛いと思いますが、放射線は信じ難い傷を残します。急性障害、内部被曝、ケロイド、白血病、がんなど、想像を絶する被害をもたらします。植物も焼かれ、放射線を浴びました。

「75 年は草木も生えぬ」と言われていましたが、植物は偶然、甚大な被害を免れることができました。

2.平　和　を　誓　っ　て

最も復旧・復興を感じたものは、**「原爆の子の像」**です。

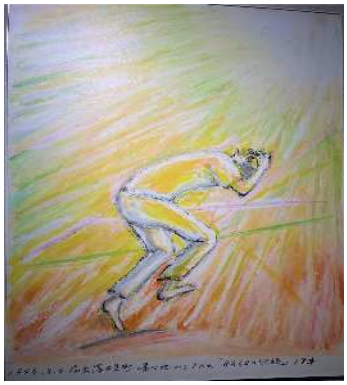
私たちが行った、平和記念公園周辺には、世界平和を願って作られた建造物やモニュメントがたくさんありました。どれも印象的でしたが、この像からは訪れた方の強い思いが折り鶴を通して伝わってきました。どの施設でも外国の方が多く、建造物やモニュメントを見て「誰もが平和について考えられる場所なんだ」と思いました。

3.「ヒロシマ、ナガサキ、ヒバクシャ」の意味

８ 月 ６ 日、ニュースを見ていても上の３つはカタカナ表記。「これは何かの意味があるのでは」と思い、語り部の新井さんに聞きました。思っていた通り、意味がありました。

それは**「世界共通で伝えるため」**でした。確かに、外国人の方からよく聞こえてきたのは*「ヒロシマ、ナガサキ」*の言葉でした。世界に*「広島、長崎」*の地名が伝わっていたのです。

4.核　兵　器　の　撲　滅



これは、原爆炸裂瞬間の絵です。

新井さんは言っていました。**「太陽と一緒」**

この意味がいかに恐ろしいかを全世界の人々は理解していません。世界では、9 カ国の国が核兵器を保有していて、いつ使われるか分からない危険な状態です。私は「抑止力として持っておいた方がいいのでは」と思っていました。ですが、存在してはいけない、**戦争を「防ぐ」ではなく、戦争を「無くす」ことをしないといけない**、と思いました。

現在の核兵器は、広島で使われたときよりも、3000～5000 倍の威力と言われています。そんな殺戮兵器があってはいけません。領土は決まっている。それを奪うために、人々へ手を上げるなどあってはならないのです。